***講演会*　*私はどうして***

***戦争反対のために生きるのか***

今、何かしなければ大変なことになる！！戦争が出来る方策を現政権は次々と

打ち出す中、私達は黙って見過ごすことは出来ません。

戦争と平和について「次世代に言っておきたい！　目を覚まして！」との思いで

沖縄基地問題、９条の会等、数々の運動をしてこられた講師から、これまでの

集大成として語って頂きます。是非ご参加ください。

講師　前東京告白教会牧師　渡辺信夫
日時　6月29日（日）午後**１**時**30**分～**３**時**30**分

会場　日本キリスト教会横須賀教会　　　　京急線　横須賀中央駅下車　徒歩5分

**語る人の紹介**

９１歳。キリスト教の家庭に育ったが、学徒出陣で海軍士官に。海防艦に勤務して生き残る。敗戦後、哲学を学びなおして再出発。やがて牧師となり６０年余教会に仕えた。
現在も無任所教師として伝道に奉仕するほか、台湾の元「慰安婦」の裁判を支援する会の代表、原発メーカー訴訟の法人理事長。元アジア・カルヴァン学会会長。

講師の著書　（＊多数の著書の一部です）

* 『キリスト教綱要』 ジャン・カルヴァン著 渡辺信夫訳 新教出版社　　 **◙** 『創世記』新教出版社 2005年
* カルヴァンの「キリスト教綱要」を読む』 新教出版社
* 『プロテスタント教理史』キリスト新聞社 2006年 　　　　　　　　　　　　　◙　『アジア伝道史』いのちのことば社
* 『カルヴァンの神学』ヴィルヘルム・ニーゼル 新教出版社 2004年

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**裏面をご覧ください**

**講師のことば**「学徒出陣で軍隊に入るとき、私は自分がクリスチャンであると自覚し、キリストの教えが戦争を否定しておられることを知っていながら、国を挙げて戦争目的を達成しようとして、痛みが生じている時代の中で、自分もその痛みに、ともにあずからねばならない、と感じて、死の恐怖を克服して、軍隊に入りました。その考え方が全くデタラメであることが、前線に出てスグに分かりました。私は自分の間違いを明らかにするために深く考え、二度と戦争をしない国を建てて行くことが、戦争に生き残った私の使命だと信じてやってきました。ところが、安倍内閣の成立は日本が戦争をする国になったことを明らかにしました。敗戦によって目覚めた日本が、またもとの暗黒に戻った安倍敗戦から日本を取り返さねばなりません。」

主催\*お問い合わせ

**日本キリスト教会横須賀教会**

牧師　濵田　京子

場所　神奈川県横須賀市

深田台29

℡・fax　０４６-８２２-７０３４

　　　　　アクセス

京急線品川駅より

快特50分・特急60分

横須賀中央駅下車　徒歩5分

マック前の坂道を前進

釜屋金物店を左折

車は横須賀文化会館に駐車可能

（４時間まで300円　以降加算）

　　　　　　　　**横須賀中央駅　マック前の坂道を前進**

